

## Ministry of Labour and Employment

### **1. 基本情報**

1.1 概要と構造

1.2 安全衛生に携わる組織・機関(組織図・各役割)

### **2. インドの労働安全衛生**

2.1 労働安全衛生の現状と課題

2.2 安全衛生の国家戦略(目標、取り組み、評価方法)

2.3 安全衛生マネジメントシステム(内容・実施頻度・参加者)

2.4 労働災害(認定基準・事故および疾病の動向・補償制度など)

2.5 職業病(定義・分類・診断・動向)

2.6 労働災害・職業病の対策(モニタリング・リスクアセスメント・現場での医療ケアなど)

2.7 資格制度(産業医・産業保健スタッフ・衛生士など)

2.8 安全衛生の専門家と活動内容

2.9 スタッフの選任基準

2.10 従業員のための安全衛生教育

## ILO

### **1. 南アジアの ILO Decent Work Team の基本情報**

- 1.1 概要と構造
- 1.2 OSH に関する定期的または継続中の活動
- 1.3 OSH トレーニングの提供
- 1.4 中小企業・零細企業などの労働者の支援メカニズム
- 1.5 インフォーマルセクターの労働者の支援メカニズム
- 1.6 ILO と関係する組織・機関(経済団体、労組、NGO)

### **2. OSH に関する法律および規制**

- 2.1 労働衛生に関する国家政策
- 2.2 OSH に関する法律と規則(概要、特色)
- 2.3 コンプライアンスを保証するためのメカニズム
- 2.4 インドにおける OSH の特徴

### **3. 労働災害**

- 3.1 労災発生状況とその原因
- 3.2 労災認定基準
- 3.3 労災を受けた場合の従業員の補償
- 3.4 インドの労働安全衛生の現況と課題

## 大使館

### 1. インドに進出している日系企業

- 1.1 インドの一般情報(治安、政治、経済など)
- 1.2 インドの日系企業の概況
- 1.3 その他の一般情報

### 2. 医療・医療機関

- 2.1 医療体制、医療水準、病院数、分布、日本語対応医療機関など
- 2.2 医療職(医師・看護師・その他)の分類と国家試験等の資格制度
- 2.3 医療職の人数、分布など
- 2.4 医療保険制度(日本人およびナショナルスタッフ向け)
- 2.5 医療エージェント(有る場合は概要)

### 3. 公衆衛生・労働安全衛生

- 3.1 労働安全衛生に関する法制度、国の中期計画の有無など
- 3.2 公衆衛生の状況(国民の健康状況全般、感染症の状況など)
- 3.3 有害業務(毒物、化学物質、粉じん、騒音など)従事者の健康管理の状況
- 3.4 公衆衛生専門家の資格(公衆衛生学部の存在)など
- 3.5 産業医及び産業保健専門家などの存在
- 3.6 労働衛生に関するサービス機関の存在
- 3.7 労働災害・労働疾病の統計情報、頻度の高い傷病・疾病など

### 4. 日本人の状況

- 4.1 在留邦人数、分布、特徴など
- 4.2 日系企業の展開(進出している日系企業の概要など)
- 4.3 日本人の生活状況(食生活、運動、帯同家族との時間、スーパー、学校など)

## Indian Institute of Public Health, Gandhinagar

### **1. 基本情報**

- 1.1 概要と構造
- 1.2 公衆衛生教育プログラムの詳細
- 1.3 教員や学生の人数・バックグラウンド・男女比
- 1.4 卒業後の進路・活動状況

### **2. 公衆衛生・労働安全衛生**

- 2.1 労働安全衛生に関する法制度
- 2.2 公衆衛生の状況(国民の健康状況全般、感染症の状況など)
- 2.3 有害業務(毒物、化学物質、粉じん、騒音など)従事者の健康管理の状況
- 2.4 公衆衛生専門家の資格(公衆衛生学部の数)など
- 2.5 産業医及び産業保健専門家などの選任
- 2.6 労働災害・労働疾病の統計情報、頻度の高い傷病・疾病など

### **3. 教育制度**

- 3.1 インドにおける教育制度の概要と法体系
- 3.2 医療教育制度
- 3.3 医療教育機関の種類・各教育プログラム
- 3.4 医療スタッフの種類と資格制度

## National Institute of Occupational Health

### **1. 基本情報**

- 1.1 概要と構造
- 1.2 研究者のバックグラウンド
- 1.3 研究テーマ(現在・過去/国レベル・州レベルなど)
- 1.4 労働衛生教育プログラムの詳細
- 1.5 卒業後の進路・活動状況

### **2. インドの労働安全衛生**

- 2.1 労働安全衛生の現状と課題
- 2.2 安全衛生の国家戦略(目標、取り組み、評価方法)
- 2.3 安全衛生に携わる組織・機関(組織図・各役割)
- 2.4 労働災害(認定基準・事故および疾病の動向・補償制度など)
- 2.5 職業病(定義・分類・診断・動向)
- 2.6 労働災害・職業病の対策(モニタリング・リスクアセスメント・現場での医療ケアなど)

### **3. 研究状況**

- 3.1 インドにおける研究機関の概論と法体系
- 3.2 研究機関の種類と役割
- 3.3 資格制度との関係(産業医・産業保健スタッフ・衛生士など)

## 日系企業

### **1. 基本情報**

- 1.1 事業の概要と活動
- 1.2 日本人労働者数、責任者
- 1.3 顧客（数、業種、国籍、ニーズと傾向）

### **2. 労働安全衛生に関する法律**

- 2.1 工場法（概要、特色）
- 2.2 コンプライアンスの適用範囲
- 2.3 地方自治体と各社の関係
- 2.4 各社のコンプライアンス以外の活動の記述（従業員福祉プログラム等）

### **3. 労働衛生活動**

- 3.1 労働安全衛生規則
- 3.2 労働安全衛生活動（内容、傾向、問題、日本とインドの相違）
- 3.3 企業の労働安全衛生の専門家とトレーニングコース
- 3.4 労働安全衛生マネジメントシステムと監査
- 3.5 労働安全衛生委員会（内容、頻度、参加者）
- 3.6 従業員の傾向（年齢、性別、教育、労働安全衛生への認識）
- 3.7 インドの日系企業の特徴（OSH 活動に関して good/bad ポイント）

### **4. 企業の特有の活動**

- 4.1 リスクアセスメント
- 4.2 職場での医学的治療や緊急時対応
- 4.3 健康診断
- 4.4 作業環境測定
- 4.5 健康増進プログラム
- 4.6 化学物質
- 4.7 人間工学
- 4.8 感染症（インフルエンザのパンデミック）
- 4.9 社会的弱者（障害者、妊婦、高齢者）
- 4.10 ライフスタイル（喫煙、薬物中毒）
- 4.11 労働組合
- 4.12 その他